

聖徳学園ホームページ <http://www.seitoku.ac.jp/>

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フッシュ

第13号

平成16年7月1日

学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)



聖徳フッシュ SEITOKU FLASH

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属高等学校
- 聖徳大学附属聖徳高等学校
- 聖徳大学附属中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属第三幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

INDEX

主なトピックス

- 聖徳大学と台湾・台南女子技術学院との国際交流協定締結
- 「その道の達人」派遣事業で活躍 宮下英雄先生(児童学科)
- 保育者への夢をかなえる 進路ガイダンス実施!
- 新体操部が県高体連より表彰
- 史上初! 三つのシンボルタワー
- 開園式 第一回入園式

学園	1-4
大学院・大学・短大	4-5
幼児教育専門学校	5
附属中・高	5-6
聖徳中・高	5-6
小学校	6
幼稚園	6-7
インフォメーション	8

より豊かな未来に向け ISOをダブル取得
 聖徳学園は、日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。高品質でよい教育を可能にするシステムを作り上げ、また地球環境を守る管理システムを整え、それが国際機関の定めた規格で認証を得た今、聖徳学園は次の高みに向けて新たな活動を開始します。



ご意見/ご感想募集
 「聖徳フッシュ」は皆さんの広報紙です。本紙に関するご意見・ご感想をお聞かせください。
 企画渉外課まで
 FAX番号: 047-363-1401
 Eメールアドレス: pub@seitoku.ac.jp

4月開園

聖徳大学附属浦安幼稚園の紹介



浦安幼稚園全景



紹介

タイトを切りました。浦安幼稚園の定員は二百六十人で八学級、今年度の園児総数は二百十五人となります。
 人数の内訳としては三歳児は三クラスで一クラス二十九名ずつ、四歳児は三クラスで一クラス三十三名ずつ、五歳児は一クラスで二十九名となります。園児は皆元気がいっぱい。開園三ヶ月を迎えた今、改めて浦安幼稚園をご紹介します。

園地は、市の誘致によるもので敷地面積一千㎡、園舎は鉄筋コンクリート三階建ての延床面積二千四百㎡。園児が過ごす環境を整えていま

今年四月、東京聖徳学園七十周年記念事業の一環として学園七番目の幼稚園となる、聖徳大学附属浦安幼稚園(川並弘昭理事長・学園長、川並知子園長)が千葉県浦安市の出地区に開園しました。四月七日には市長を始め政財界より多数の来賓をお迎えして開園式・入園式を終え、順調なス

く生活できるよう設備環境を整えられています。一階に、保育室、園長室、事務室、二階に、保育室と遊戯室、三階に、教員研修室、実習室、父母研修室があります。

一階の入り口にあるモニターは防犯、情報の発信として使われます。施設管理はセキュリティ管理会社に委託しており、園内をカメラで確認することが出来ます。またその映像は事務室にあるコンピュータに映し出される園児の様子が随時わかるようになっています。

床には転倒等によるケガ防止対策として、コルクタイルが敷き詰められており、室内には、空気還流による冷暖房を行い、快適な環境を整えていま

【これからの行事予定】

- 7月上旬 — 七夕集会
- 8月上旬 — 夏期保育(松組おとまり会・盆踊り)
- 9月上旬 — おしほさおばあさまを迎える集会
- 10月上旬 — 運動会
- 10月下旬 — 子ども祭り 聖徳祭
- 11月下旬 — 保育参観
- 12月中旬 — クリスマス会
- 2月上旬 — 新入園児楽しみまショー
- 2月中旬 — 親子の集い 在園児楽しみまショー
- 2月下旬 — 保育参観
- 3月上旬 — お別れ会 謝恩会
- 3月中旬 — 保育証書授与式



設備環境の整った保育室

地球環境にも配慮しており、玄関上部の屋外大時計やイルミネーションには風力発電を採用しております。敷地内庭園灯は自立型の太陽光発電を採用しております。

夜間は、敷地内にあるボールに巻きつけられた発光ダイオードが明るく光ります。これはただ綺麗なライトアップという

第一に、環境配慮設備システムです。サテライトキャンパスでは、人感センサーを使用した自動照明システムや太陽熱を利用した温水の蓄熱システム、風力発電設備に加えて、空調や地球資源の節約に関して、自然の力を利用した設備を使った

ただでなく、人の目を引きつけることで、防犯効果の役目があります。

保育時間は九時〜十四時で、さらに保護者のニーズに応え五月より預かり保育やスポーツクラブ、ピアノ教室、書道教室などの課外活動も実施しています。またこの他にも浦安幼稚園は学園として初めての取り組みがたくさんあります。

同園は、市の誘致により新設されたもので、私立幼稚園の今後の方向性の一つを示すものとして注目されています。今後の発展にご期待ください。

エロロシーとエーエーのサテライトキャンパスで 大学院の授業開始



ユニークなデザインが目立つ9階建てのサテライトキャンパス

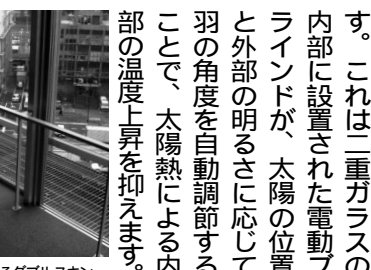
昨年十二月、港区三田に竣工した聖徳大学サテライトキャンパス(右写真)は、大学院の授業や免許法認定公開講座の開催などを目的に建設されました。エロロシーやエーエー設備の充実したこのキャンパスは本学園におけるモデル建築物となっています。

この建物には三つの特長があります。

第一に、環境配慮設備システムです。サテライトキャンパスでは、人感センサーを使用した自動照明システムや太陽熱を利用した温水の蓄熱システム、風力発電設備に加えて、空調や地球資源の節約に関して、自然の力を利用した設備を使った

空調では以下の二つのシステムを使って冷暖房の負荷を低減しています。ひとつはダブルスキップと呼ばれるシステムです。これは二重ガラスの内部に設置された電動ブラインドが、太陽の位置と外部の明るさに応じて羽の角度を自動調節することで、太陽熱による内部の温度上昇を抑えます。

また、環境配慮設備システムでは、限りある自然資源の活用が重要なため、電気や水資源の節約が自然資源を利用して設備を用いて図られています。まず、屋上と外壁に降る雨水は、雨水処理装置によって処理さ



冷暖房負荷を低減するダブルスキン

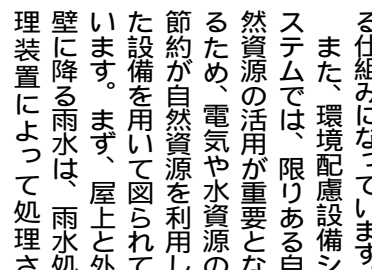
太陽光集光装置

一番目の特長は高性能制震システムの導入です(左写真)。これは屋上工作用するとともに、デバイス自身の重さによって、強風や地震の際の揺れを小さくして安全性を高める働きがあります。

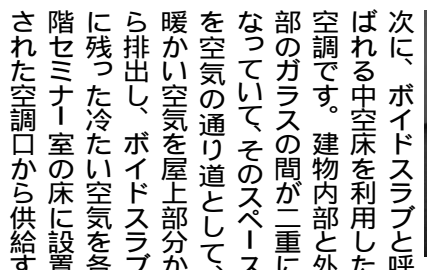
このようにサテライトキャンパスは、エロロシーとエーエーを取り入れた学園の未来を意識した建築物となっており、これらの施設を活用して、四月より大学院の授業が既に開始され、今夏には一部の免許法認定公開講座が開講されます。

本学園では、今回紹介したサテライトキャンパスに代表されるように、昭和五十五年の大学七号館建築以来、環境に優しい建物を作るというコンセプトを推進しております。

また、環境配慮設備システムでは、限りある自然資源の活用が重要なため、電気や水資源の節約が自然資源を利用して設備を用いて図られています。まず、屋上と外壁に降る雨水は、雨水処理装置によって処理さ



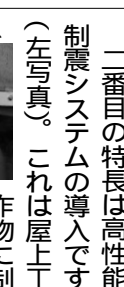
松戸キャンパスとの交信が可能なテレビ会議装置



屋上に設置された制震デバイス

このようにサテライトキャンパスは、エロロシーとエーエーを取り入れた学園の未来を意識した建築物となっており、これらの施設を活用して、四月より大学院の授業が既に開始され、今夏には一部の免許法認定公開講座が開講されます。

本学園では、今回紹介したサテライトキャンパスに代表されるように、昭和五十五年の大学七号館建築以来、環境に優しい建物を作るというコンセプトを推進しております。



学外に情報を発信するオーロラビジョン

このようにサテライトキャンパスは、エロロシーとエーエーを取り入れた学園の未来を意識した建築物となっており、これらの施設を活用して、四月より大学院の授業が既に開始され、今夏には一部の免許法認定公開講座が開講されます。

本学園では、今回紹介したサテライトキャンパスに代表されるように、昭和五十五年の大学七号館建築以来、環境に優しい建物を作るというコンセプトを推進しております。

第三に教育用のエーエー設備の充実です。まず、九階セミナー室にはテレビ会議装置が設置され、松戸キャンパスの校内LANとサテライトキャンパスを速度保証された専用の通信回線で結ぶことで、双方からの対話が可能となり、大学の授業に活用されます。また、図書室には院生の研究や授業に必要な辞書類が配架され、各階には情報コンセントが用意されており、インターネットによる情報検索、通信が行えます。

その他、一階ロビーにはプロジェクターと特殊なフィルム型スクリーンのオーロラビジョンが設置され、学園の最新情報を紹介しています。

聖徳大学と台湾・台南女子技術学院との国際交流協定締結



台南女子技術学院 劉應昭理事長先生(左)、川並弘昭理事長・学長先生

去る三月三十一日(水)、松戸キャンパス・クリスタルホールで台湾・台南女子技術学院と聖徳大学との間に国際交流協定調印式が執り行われまし

た。台南女子技術学院代表として、劉應昭理事長先生、陳豊村校長先生、本学代表として川並弘昭理事長・学長先生が、国際交流協定書に署名され、両大学間に国際交流協定が締結されました。

院から張承晋(ちやうじゆん)院長(たうじゆん)高秋香(たうきゆか)友会(ゆうかい)総会(そうかい)名譽(めいよ)会長(かいざん)、楊玲(やうれい)留日(りうにち)校友(がくせい)会(かい)副(ふく)会長(かいざん)、楊馥(やうふく)妃(ひ)留日(りうにち)校友(がくせい)会(かい)委員(いんぱい)、本学からは副学長先生、各大学・短期大学部学科長先生を始め国際交流関係教職員二十四名が列席しました。

調印式後、アコルに席を移し、昼食会、歓談がすすみました。今後は包括協定締結に伴い、両大学においてそれぞれの学術的必要性に基づき、下記の諸活動の推進が期待されます。

- 一、学術資料、刊行物の交換。
- 二、教員・職員との交流。
- 三、長期及び短期の研修、留学を目的とした女子学生の相互交流。
- 四、研究及び学術行事等の共同事業の推進。

門知識をもつ人材だけでなく、国際化に適した人材の育成に一層力を入れていきたいと述べられました。最後に陳豊村校長先生から学生、教職員の相互の友情を深めてほしいと挨拶がありました。調印式は厳粛な中にも、和やかな雰囲気で行われました。



聖徳大学と台南女子技術学院との国際交流協定調印式 台南女子技術学院聖徳大学交流合作協議書調印式 2004年3月31日



国際交流課 協定校台南女子技術学院で行われた台湾・私学会議に出席

四月三十日(金)と五月一日(土)の二日間、協定校である台南女子技術学院において台湾教育部の指導所轄による「二〇〇四年私立学校永續經營發展と国際化についての研究討論会」が挙行され、台湾の私立学校理事長、学

長が出席される中、本学副学長川並弘純先生がゲストスピーカーとして日本の高等教育政策の



報告をする川並弘純副学長

仁(に)大(だい)学(がく)、義(ぎ)守(しゆ)大(だい)学(がく)、静(せい)宜(い)大(だい)学(がく)大(だい)漢(わん)技(ぎ)術(じゆつ)学(がく)院(いん)等(とう)台(たい)湾(わん)の著名私立大学の学長

が出席され、過剰供給が指摘されるようになっていきます。その一方一九五一年には平均七・〇四人の子供を育てていた台湾の女性が一・〇人になり、四三人しか生まないという急激な少子化が進んでおり、十八歳人口の先細りは深

く化しています。これに加え、学生が欧米や豪州の大学に留学してしまつて、中国大陸との経済文化交流が進んだことで、北京大学や復旦大学、上海などの名門校に優秀な学生が流出してしまう懸念さえある事が報告されました。

川並弘純副学長先生は、「日本の高等教育政策の変遷について」という題で日本における私立学校の草創と発展の歴史と国立大学の独立行政法人化について

の報告をされました。報告し、私学が、建学の精神のもとに独自の教育を行ってきた意義を説明しました。私立学校法一部改正の内容に話が及ぶと、会場の興味が集中し、質疑応答が繰り返されました。

台南女子技術学院所在地台湾南部台南県設立一九六五年学生数二万二千八人うち(専攻学生七千人)設置学部・学科：生活科学、服装設計、幼児保育、国際企業経営、応用外語、音楽、家政、美容、インテリアデザイン、美術、舞踏など



台南女子技術学院の先生方(左から4番目が川並弘純副学長)

この度、平成十五年度「文部科学省 指定制作教科書」が、建学の精神のもとに独自の教育を行ってきた意義を説明しました。私立学校法一部改正の内容に話が及ぶと、会場の興味が集中し、質疑応答が繰り返されました。

「色と形で伝える」が「文部科学省特選」に選定！

取り組みは、大学・短大全体であり、しかも幼稚園から大学院、学生寮、セミナーハウスにいたるまで、全学園規模での、教育機関で日本初、ISO9001:14001の同時認証取得を達成した

去る、五月二十六日(水)に渋谷 東宝ビル会議室にて本学園 理事長室企画渉外課 神本課長が地域科学研究会、高等教育情報センター主催のセミナー「国際規格による、第三者評価」と日常活動の改善、大学業務の品質管理マネジメントシステムとISO9001というメインテーマの

と、聖徳学園としては「(学)東京聖徳学園」全学園規模での「国際規格」取得と教育改革「教育機関で日本初、ISO9001:14001の同時認証取得」SEIYOKUREALISE SYSTEMによる教育プロセス改革」というテーマで本学園のISO

の取り組みについて講演しました。セミナーでは、本学園のほか本学園のISO認証取得の審査機関であるロイド・レジスター・クオリティ・アシュアランス・リミテッド・ジャパン、東京工業大学、教育工学開発センター、鹿児島大学、水産学部からISO9001認証取得のメリツトや各校での取り組み内容等を事例として紹介しました。また、セミナーには北海道から九州までの大学、短大関係者が参加し、熱心に聞き入り、多くの質問がでました。

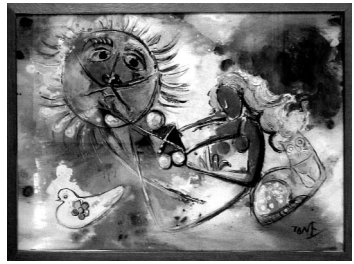
その中でも聖徳学園の取り組みは、大学・短大全体であり、しかも幼稚園から大学院、学生寮、セミナーハウスにいたるまで、全学園規模での、教育機関で日本初、ISO9001:14001の同時認証取得を達成した

今後とも、聖徳学園は、日本初ISO9001:14001の同時認証取得の実績に甘んじることなく、ISOの継続的改善のシステムにより、更に教育の質を向上していく所存です。

事例発表する神本企画渉外課長

利根山光人没後一〇年 「利根山光人の世界」展

開催のお知らせ



「太陽とこども」(85.3cm x 111.8cm)

ました。その考えを受けて、利根山光人先生は新校舎建設にあたり、設計やその他の企画に参画し、芸術的な環境づくりを目指しました。
こうして学園内には魅力あふれる壁画がいたるところに設置され、その後も引き続き本学園の色彩計画や綴帳・ステンドグラスの制作などにこの協力を頂きました。特に古代遺跡や古墳の壁画などにも深い興味と関心を持たれていた先生は、それらをモチーフとした作品を数多く制作しています。一号館の玄関に制作された初期の作品では「若さ」と題するガラス・モザイクの躍動した壁画が学園の発展に夢と希望

本学園の創立者である川並香順先生は、聖徳太子の「和」を建学の精神とし、すぐれた環境の下で情操教育を進めなければならぬと絶えず話されていきました。昭和三十一年の聖徳学園短期大学(現、聖徳大学短期大学部)新校舎建築に際しても、「校舎は箱を作るだけではなく芸術的な環境が大切である」と説かれ

本学と協定校ミルズ・カレッジ・米國、カルフォルニア州)の研究交流が、五月二十一日、保育科主催で開催されました。本学とミルズ・カレッジは、昨年六月より二



比較研究について発表されるポイヤー先生

文化間における保育者養成の更なる発展を目的に教員の交流を行い、共同研究を進めております。ミルズ・カレッジからはジェイン・ポイヤー、クリスティン・ケイス両先生をお迎えしました。今回は過去三回行われた交流講演会とは少し趣を変え、「幼児教育者の日米交流 新たな研究交流に向けて」というタイトルのもと、シンポジウム形式でこれまでの共同研究の成果の報告と討論が行われました。

まず、本学保育科、楯瑞希子先生がミルズ・カレッジの附属学校を訪問した様子を録画したビデオを上映しました。ビデオではミルズ・カレッジの実習生が、砂場や遊具を利用して斜面を作るなどし、子どもが新しいことを実践したり、経験したりできるような環境を工夫して作る様子が映し出されています。

次に、ケイス先生が日本の幼稚園の印象を話されました。先生同士の連携の良さ、幼稚園教育に

入られているのに対し、ミルズ・カレッジではそのような科目が設定されておらず、学習理論や児童発達理論などにより重点がおかれている点を挙げられました。その印象を踏まえて、ポイヤー先生は本学の実践技術科目の充実ぶりを目の当たりにしたことで、ミルズ・カレッジにおける現在の理論中心の養成課程をふり返り、今後のあり方を考えるよい機会になりました。感想を述べられました。今回のような交流研究の機会を継続して持つことで、両校における保育者養成のますますの充実と発展が期待されます。

森美術館へ行き、本学構内にも作品のある舟越保武先生、多田美波先生、流政之先生の彫刻作品をはじめ、多くの芸術作品を鑑賞し、有意義な時間を過ごしました。

本学では、このSOFTだけでなく、聖徳教育(必修)として学外研修を実施しています。今後もこの研修をとおして、集団生

活での個々のあり方や思いやりの心を育むよう取り組んでまいります。

画面を通して問題に取り組む学生

今年度もフレッシュマンキャンプの一環として毎年実施していますSOFT(箱根)が、四月二十三日(金)から五月二十七日(木)まで、全一〇班に分かれて行われ、無事終了いたしました。

このSOFTは、新緑の自然の中で一泊二日の集団行動の間に、新入生

を、夕食後は二三年生が部屋ごとに新入生を招いて、学生生活の相談やゲームなどをしてお世話するグループミーティングが行われました。数名の二年生に終わった後の感想を聞きますと、「たいへん楽しかったです。おかげがあったなどの声がありました。」「思いやりの気持ち、人をお世話する側になってわかっていくことが多いと言われませんが、まさにこの気持ちがある一つではないかと感じました。

二日目は、箱根彫刻の森美術館へ行き、本学構内にも作品のある舟越保武先生、多田美波先生、流政之先生の彫刻作品をはじめ、多くの芸術作品を鑑賞し、有意義な時間を過ごしました。

本学では、このSOFTだけでなく、聖徳教育(必修)として学外研修を実施しています。今後もこの研修をとおして、集団生

活での個々のあり方や思いやりの心を育むよう取り組んでまいります。

画面を通して問題に取り組む学生

第四回 聖徳 ミルズ・カレッジ 研究交流会 幼児教育者の日米交流 共同研究について活発な討論

今年度もフレッシュマンキャンプの一環として毎年実施していますSOFT(箱根)が、四月二十三日(金)から五月二十七日(木)まで、全一〇班に分かれて行われ、無事終了いたしました。

このSOFTは、新緑の自然の中で一泊二日の集団行動の間に、新入生

を、夕食後は二三年生が部屋ごとに新入生を招いて、学生生活の相談やゲームなどをしてお世話するグループミーティングが行われました。数名の二年生に終わった後の感想を聞きますと、「たいへん楽しかったです。おかげがあったなどの声がありました。」「思いやりの気持ち、人をお世話する側になってわかっていくことが多いと言われませんが、まさにこの気持ちがある一つではないかと感じました。

二日目は、箱根彫刻の森美術館へ行き、本学構内にも作品のある舟越保武先生、多田美波先生、流政之先生の彫刻作品をはじめ、多くの芸術作品を鑑賞し、有意義な時間を過ごしました。

本学では、このSOFTだけでなく、聖徳教育(必修)として学外研修を実施しています。今後もこの研修をとおして、集団生

活での個々のあり方や思いやりの心を育むよう取り組んでまいります。

画面を通して問題に取り組む学生

今年度もフレッシュマンキャンプの一環として毎年実施していますSOFT(箱根)が、四月二十三日(金)から五月二十七日(木)まで、全一〇班に分かれて行われ、無事終了いたしました。

このSOFTは、新緑の自然の中で一泊二日の集団行動の間に、新入生

を、夕食後は二三年生が部屋ごとに新入生を招いて、学生生活の相談やゲームなどをしてお世話するグループミーティングが行われました。数名の二年生に終わった後の感想を聞きますと、「たいへん楽しかったです。おかげがあったなどの声がありました。」「思いやりの気持ち、人をお世話する側になってわかっていくことが多いと言われませんが、まさにこの気持ちがある一つではないかと感じました。

二日目は、箱根彫刻の森美術館へ行き、本学構内にも作品のある舟越保武先生、多田美波先生、流政之先生の彫刻作品をはじめ、多くの芸術作品を鑑賞し、有意義な時間を過ごしました。

本学では、このSOFTだけでなく、聖徳教育(必修)として学外研修を実施しています。今後もこの研修をとおして、集団生

活での個々のあり方や思いやりの心を育むよう取り組んでまいります。

画面を通して問題に取り組む学生

聖徳大学では、本年四月に最新のCALL教室を導入しました。CALL教室とは、(Computer Assisted Language Laboratory)の略で、「コンピュータと音声・文字・映像などを組み合わせたマルチメディアアルムを指し、主に語学の授業に利用され、ヒアリング、スピーキング等の面において高い学習効果が期待されています。

教室の風景は、円卓が十一台配置されており、一つの円卓には学生が四名、中心に向かって座るといったユニークなものです。各座席の両端には、教卓PCの画面、書画カメラ、DVD・ビデオ等が投影されるディスプレイが置かれ、これら様々な教材を取り入れながら多角的に授業を進めることが出来ます。

四月から、実際に語学授業を行っている現代ビジネス学科青柳先生は「CALL教室と比べると、個人の進捗程度を把握することが出来るので、能力別に合わせた授業を進められるのが良いですね。音声やテキスト形式の電子資料を一斉に配布したり、ソフトウェアをインストールして視覚的にイントネーションを確認するなど、楽しみながら学んでいくところが素晴らしいと思います。」と今後の学習効果に期待をされていました。

また、実際に利用している学生からは、語学学習だけで

活での個々のあり方や思いやりの心を育むよう取り組んでまいります。

画面を通して問題に取り組む学生

Seitoku Orientation Friendship Tour
平成十六年度 SOFTを終えて
大学・短期大学部



先生(右)はいつでも各生徒の画面を確認できる

第七十四回新人演奏会

(読売新聞社主催)



五月四日、上野の東京文化会館大ホールで開かれた読売新聞社主催第七十四回新人演奏会に、音楽文化学科をこの三月に卒業した岸田綾子さんが出演しました。この演奏会は、全国の音楽系大学、

短大を優秀な成績で卒業し、今後の活躍が期待される新進の音楽家たちを紹介する、歴史と権威あるデビュー・コンサートとして知られています。今回、聖徳大学の代表となつた岸田さんは、多彩な音色、そして見事なテクニックを駆使して、スクリヤーピン作曲のソナタ第五番を熱演し、その見事な演奏には、会場を埋めた多くの聴衆から盛大な拍手を送られました。これからも、毎年この読売新聞社主催に音楽文化学科から優秀な卒業生が続々と出演し、さらに楽壇を賑わすようになつていくことを、心より願っています。

日本大学出版部協会入会

聖徳大学出版部

去る四月二十八日、日本大学出版部協会通巻総会がアルカディア市ヶ谷において開催され、聖徳大学出版部の同協会への入会が正式に認められました。日本大学出版部協会は、「大学出版部の健全な発達と、その使命の達成をはかり、もって学術文化の向上と、社会の進展に寄与すること」を目的として設立された組織です。全国に多数の大学出版部があります。その中でも東京大学出版部、法政大学出版部をはじめ二十九の厳選さ

れた大学出版部が入会しています(平成十六年四月二十八日現在)。聖徳大学出版部が日本大学出版部協会への入会を果たしたことを今後の出版活動の糧として、読者の皆様に愛読される本の出版、そして出版による社会貢献に努めて参る所存です。

また、同月二十二日から二十五日まで東京ビッグサイト(江東区有明)において、東京国際ブックフェア二〇〇四が開催されました。会場では日本大学出版部協会のブース

において、村井靖児先生著『音楽療法を語る』を出版、販売致しました。会場全体で約五万人が来場し、同ブースには教育関係者・図書館関係者・専門家・海外からの来場者をはじめ、多くの方々が来店して参りました。本書は同協会のご好意、また本書の宣伝用のチラシを配布した効果もあってのことか、数冊ほど来店者にご購入頂けました。次年度以降も今年度以上に出版および販売に力を注いで参りたく思っています。

五月十四日(金)、十五日(土)で専門学校単独のSOFITに行つてまいりました。週間天気予報ですと雨だと予報されており、万全な雨対策をしておりました。日頃の学生あるいは先生方の行いがよほど良かったのか、前日に雨は止み当日は曇りでの出発。海老名のトイレ休憩では暑いほどの強い日が出てきました。生憎スコーレアストレッチは前日までの悪天候で足場が悪くできませんでした。バスバイクのフワフワセンター・箱根関所は日に照らされて輝く自然の中をハスはぬけ、普段触れる事の少ない自然歴史を堪能する事ができたのではないのでしょうか。

夜に行われるグループミーティングでは二年生の部屋に一年生が招待され、学校生活のこと、実習のことなど先輩

としてさまざまな事をアドバイス。中にはお菓子やジュース、部屋の装飾、ゲームや手あそびをするなど、工夫したもてなしをしているグループもありました。この時間には二年生から一年生に先輩としていつても相談にのれるよう、連絡先などが記入されたフレンドシップカードが手渡され、親睦を深めました。グループミーティングが終る頃にはホテル全体がなごみ学生の和そして先生と学生の和が広がったような感じがしました。翌日も富士山がくっきりと見えるような晴天で、予定通り箱根の森美術館へ。三百六十度の大自然、芸術を身体いっぱい受け止めていました。

ようやく学校に馴れてきた一年生はこれから、夢だった保育園の先生「幼稚園の先生という理想から保育士」幼稚園教諭という現実に進んで行きます。決して長くはない二年間三年間を無駄にせず、一歩一歩確実に前進してほしいと願うとともに、理想と現実の高い壁にぶつかってけがを負ってしまわないようにサポートしていきたいと思っています。

去る五月七日(金)に行われた茨城県高等学校総合体育大会の開会式笠松運動公園競技場体育館において、本校の新体操部が表彰を受けました。今回の受賞により、県における十五年連続優勝という快挙への評価を頂くことができました。前年度、長崎インターハイ出場。これも生徒たちが先輩から後輩へと頑張り「あんなに頑張った」という感動を味わったおかげだと思っております。



新体操部が県高体連より表彰

聖徳中学校・聖徳高等学校

学園長先生をはじめ、諸先生方からいつも変わらぬ温かい励ましを頂いたことに対し、心から感謝するとともに、今後のさらなる活躍を誓います。

幼児教育専門学校 だより

本校に戻ってきて欲しいと教職員一同願っています。平成十六年三月の卒業生の状況は下記のとおりです。

幼稚園	50.0%
保育所(園)	43.5%
施設・その他	3.5%
進学	3.0%

夏に聖徳の心を学びます。本学では、建学の精神「和」を学び、更に卒業だけでは学べない幅広い教養を身につけるために「聖徳教育」を授業カリキュラムの中に必修科目として設けています。

この夏休み期間を利用して、一年生は「学外研修」で長野県志賀高原へ。二年生は「学外研修」で北海道への研修旅行にいそいそと準備を進めています。七月三十日(金)八月一日(月)の三日泊り、昼間は夏山ハイキング、夜はキャンパファイアー

聖徳大学・短期大学部
▶水球同好会
5/21~23 第21回全国女子競技大会予選会 優勝
5/5~30 第8回東日本リーグ戦 優勝
▶ソフトテニス部
5/8~9 関東学生春季リーグ戦 7部優勝
▶バスケットボール部
5/13~16 関東女子学生バスケットボールオープンリーグ戦 2勝1敗
▶バドミントン部
4/29~5/1 関東学生春季リーグ戦 6部優勝
5/9 関東学生春季リーグ戦入替戦 5部昇格
▶バド部
5/23 スプリングチャンピオンシップトーナメント(ローンボウルの大会)のオープニングに出演
▶バレーボール部
4/25~5/9 関東リーグ春季女子6部リーグ戦 3勝4敗
▶ハンドボール部
4/18~5/16 関東学生春季リーグ Bブロック1位
▶ラクロス同好会
5/4~5/5 あすなるCUP出場 1勝1敗
E.S.S
5/16 Chuo Univ.E.C.G Chuo Party 2004参加
▶生涯学習研究同好会
5/9 全国一斉「あそびの日」キャンペーン(カーペットボウルの体験・練習・試合)
▶長唄研究同好会
4/17 岡安寿晃三回忌追善長唄演奏会出演

聖徳中学校・聖徳高等学校
▶インラインスケート(個人)
4/25 第51回全日本スピード選手権大会 優勝 篠塚奈智さん
聖徳中学校・聖徳高等学校
▶柔道部
5/7, 8 関東高等学校大会茨城県予選会 無差別級 3位 木村綾乃さん
県民総体兼第53回全国高等学校大会兼予選会 78kg超級 準優勝 木村綾乃さん
▶新体操部
5/12 関東高校大会県予選 団体 優勝、個人 2位 高野優香さん、3位 島田莉奈さん
▶水泳部
5/8 茨城県高等学校春季競技大会 50mバタフライ 1位 大島苑子さん、50m自由形 1位 糸山真理さん、100m背泳 3位 糸山真理さん
5/29 県南高等学校選手権大会 自由形50m 1位 糸山真理さん、バタフライ100m 1位 糸山真理さん、個人メドレー200m 1位 加藤清子さん、リレー400m 1位 糸山真理さん・新開菜樹さん・瀧聖良さん・鈴木清さん、メドレー400m 1位 加藤清子さん・糸山真理さん・鈴木清さん・瀧聖良さん
▶水球部
5/21, 22 第21回全国女子競技大会予選会 優勝
5/15~30 2004年東日本リーグ戦 優勝
▶バスケットボール部
5/15~23 関東高校大会県予選会 3位
▶陸上競技部・駅伝部
5/19~22 関東高校対抗選手権大会県予選会 800m 1位 高安わかなさん、3000m 1位 大崎千聖さん、砲丸投 1位 郡司綾乃さん、やり投 1位 塚本侑子さん、女子総合得点 優勝

聖徳大学出版部が入会したことを今後の出版活動の糧として、読者の皆様に愛読される本の出版、そして出版による社会貢献に努めて参る所存です。

箱根新入生オリエンテーション校外学習



箱根の宿に着いた時、私たちは宿の人たちに挨拶をしました。聖徳で大事にされている挨拶。

五月十一日、この四月に入学をした中学・高校の一年生が箱根オリエンテーション校外学習に行ってきた。この校外学習では生徒一人ひとりが、クラス内、学年内、先生方やホテルの方々と交流を通じて親睦を深め、日ごろの学校生活で身に付けた挨拶や生活習慣を学外で実践するという目標を達成することができました。生徒の感想を紹介します。

「箱根の宿に着いた時、私たちは宿の人たちに挨拶をしました。聖徳で大事にされている挨拶。私たちは大きな声で挨拶をした時の宿の人たちの嬉しそうな笑顔が最初に見えたのがとても印象的でした。それを見て私は『挨拶っていいなあ』とあらためて思いました。挨拶をしている自分



楽しい夕食の一時

分まで嬉しくなる気持ちが良いわかりました。(中略) この箱根で私たちは集団生活の輪も、友達の輪も築き広げられました。多少の不安もみんなの協力・団結力で消え、今新しい絆が生まれたのではないのでしょうか。(附属高校四年B組 大野佑香里)

奈良・京都修学旅行

附属中学校



二条城でガイドさんの説明を受ける

平成十六年度の奈良・京都修学旅行は生徒達の生き生きとした笑顔のうちに無事終了しました。晴天と時折吹く五月の爽やかな風に恵まれ、全行程を元気に過ごしました。思い出深い充実したこの四泊五日は生徒達の宝となることでしょう。

「修学旅行に行つて」 附属中学 三年C組 伊藤 麻友 家に帰ると、午前中までいた京都の街が遠く感じられた。京都の街は、私を優しく

迎えてくれた。思っていたよりぎやかで、時間がとってゆつくりと流れている。ふと旅行前に読んだ古都を思い出した。どこの京都に会うことができるのか楽しみにしていたけれど、なぜか私の頭の中で巡るどちらの京都にも出会えなかつた気がする。色々な顔をした京都と出会うたような気がした。きつと古都と重ね合わせるには、もつと時間をかけて四季折々の京都に触れないと出会うことはできないだろう。初めての京都で私自身に余裕がなかったのかも。静かにたずむ。そこにある美しさ、街並み、民家の瓦の色など、心に響く美しさは本で読んだ美しさと変わらなかつた。一つ一つの場所にある深い歴史を肌で感じると、日本人として誇れるものの数々だと感じた。自分自身は何ができるわけではないけれど、残していかなければならない。とても大切な場所だと



奈良公園にて

強く思った。仲よしの友達と同じものを見て同じ感動をすることも、学校生活で授業をしている時とは違って、色々な発見もでき、これも楽しかった。藤代と一緒にいたこともよかつた。同じ学園にいても交流することがなかったが、色々な話をして友達の輪がまた一つ大きくなった。旅を終えて、楽しかった。そう思えるのはきつと色々な面できちんと行動が出来て、和を保つことが出来たからだと思う。この楽しい旅を与えて下さった人たちに感謝しています。たくさん大きな宝物が出来ました。

200m	4位	山下 彩花(5S)
400m	4位	山下 彩花
800m	1位	高安 わかな(6C)
1500m	2位	大崎 千聖(5S)
	4位	和田 沙織(5S)
3000m	1位	大崎 千聖
	3位	成毛 志麻(4S)
	4位	和田 沙織
400mH	4位	松本 京子(6S)
3000mW	2位	加藤 真実(6S)
	4位	奥山 菜美子(5S)
	5位	杉野 加奈(5S)
4x100mR	3位	根本(4S) 山下、小松崎(6S) 生井(4S)
4x400mR	2位	松本、高安、斉藤仁奈(5S) 山下
走幅跳	4位	小松崎 美希
砲丸投	1位	郡司 綾乃(6S)
槍投	1位	塚本 侑子(4S)
	4位	郡司 綾乃

以上、関東大会出場(3000mWは、3位まで)

五月十九日(水)から同二十一日(土)の四日間、茨城県高校総体陸上競技大会が開催されました。昨年九月に行なわれた県新人大会では、女子総合

果は左記の通りです。五月十九日(水)から同二十一日(土)の四日間、茨城県高校総体陸上競技大会が開催されました。昨年九月に行なわれた県新人大会では、女子総合



おめでとう 賞状・優勝カップを前に

で本校は二位でした。それから八ヶ月、生徒と共に総合優勝を目標に練習に励みました。結果は、百十一点で女子総合優勝(九年連続十一回目)、二位に水戸三高(六十七点)、三位茨城キリスト(六十

女子総合 九年連続十一回目 三千M大会新記録 優勝

聖徳中学校・聖徳高等学校



白熱する騎馬戦

「五月二十二日(土)、昨日の大雨がそのように晴れ、運動会日和となりました」といった書き出しを予想していたが、あいにくの天気となり、霧雨の肌寒い中での運動会となりました。次第に校庭のコンディションも悪くなり、午前中をもつて終了となり、残りの競技は次週に持ち越しとなりました。二十九日(土)は先週の天気とは打って変わって、真夏のように暑い日となりましたが、今年度は運動会を二回行うことができた子ども達も喜んでいました。今年度は三色対抗二年目の年です。なんと初めて全学年三クラスそろつての運動会で、今まで以上にどの組も応援に熱が



やった! 成功 組体操「シンボルタワー」

入っていたように思いま。徒競走ではお友達に負けないように全力で走り、団体競技や表現では、みんなで協力して行うことができました。優勝は二年連続、黄色組でしたが、どの組も最後までが

聖徳! 三つのシンボルタワー

附属小学校

んはることができました。運動会の中で一番感動するのは、やはり最後の種目「全校ベージェント」です。まず、一、二年生は学校が建設されるまでの過程を自然表現します。次に三、六年生は校舎が一階から二階、三階へと建設されていく様子を組体操で表現します。今年、初めて三つの「シンボルタワー」が完成しました。そして、お祝いとして「聖徳まつり」を歌い、最後に輝け聖徳を歌います。全校が和になるこの瞬間がとても好きです。この伝統はずっと引き継がれていってほしいと思います。一時はどうなるのか心配



それれダッシュだっ

のは、ここで共に学び育み、ゆくわたり、達教職員と、保護者、園児達であり、園長先生が率先して指導して

幼稚園短信

開園式 第一回入園式

附属浦安幼稚園 去る四月七日(水)千葉県浦安市に学園として七番目の幼稚園、聖徳大学附属浦安幼稚園の開園式、第一回入園式が挙行されました。開式まえから玄関には、新しい制服に身を包み緊張した新入園児の姿を見て私達教諭、感激に身を震わせ決意を再確認しました。最新設備が整った会場ホールで、定刻十時より開式の辞、総礼国歌斉唱、学園長先生の力強い開園宣言と進みま

どのおはなしを始めると、泣き顔の園児の表情にも笑顔がこぼれました。最後にくす玉開花で、滞りなく終了しました。思い返しますと、浦安市の誘致をうけて開園式を迎えるまで、無我夢中でした。この期間、園の設立や環境整備にたずさわった方々には多大なご尽力を頂きました。感謝申し上げます。新園舎に生命溢れる建学の精神を根づかせていく

の、ここで共に学び育み、ゆくわたり、達教職員と、保護者、園児達であり、園長先生が率先して指導して



父親参観から父の日へ

三田幼稚園

毎年父の日に向けて五月下旬〜六月上旬にかけて、父親参観を行っていただきます。母の日にプレゼントを作りお母さんの歌をうたい感謝の気持ちを持てるようにしています。が、「お父さんの歌はないの？」と子どもから声が上がります。パパ、パパ偉い偉いパパと元気に歌いお父さんの自慢話大会にもなりますが休日にお父さんが幼稚園に来てくれる！一緒に遊べる!!と子どもにとっては

見廻り隊をして

八王子中央幼稚園

平成十五年度より、ISO14001、「地球にやさしい環境」ということの自覚教育を全職員で受け、その後職員で自分達に出来ることは何かを話してきました。その中で子ども達にも環境について意識させ、自分達でできることから実施しています。保護者にはリサイクルについて再度協力をお願いして行く方向で進んでいます。今年も年長組はクラスでのごみの分別の他に、当番活動の一つとして見廻り隊のグループを作り、園内ではおもちやちや



園内ではおもちやちや

嬉しい一日です。「一家の大黒柱」といわれたお父さん。その気持ちは今なお大切にしたいと思えます。大事な尊敬するお父さんの顔を描いたり、プレゼントを作り父親参観の時に渡したりみんなでゲームをしたり手作り遊具を作り遊んだり各クラス工夫された楽しみいっぱい父親参観です。この機会に大学や短期大学などの先生方に父親の役割や家族とのコミュニケーションなどの講演会をしていただきます。父親としての様子に子どもと接したらよいかなど口には出せない



プレゼント渡す園児たち

思い等があるようすが、講演などを聴いて頂いたり保育の中で遊びを一緒に経験することにより自信と育児の楽しさ素晴らしさを確信でき、幼稚園からの父の日のプレゼントでも言える行事です。

附属幼稚園と第二幼稚園の合同遠足

附属幼稚園

大型連休明けの五月六日附属幼稚園と第二幼稚園合同で松戸市千駄堀に在る、「二十一世紀の森と広場」への春の遠足が行われました。前日は雨だ



みんなでお弁当のしいな

たため候が心配されましたが、当日はうす曇りで肌寒かつたもの楽しい一日を過ごすことができました。新しい友達や先生そして保護者の方々との親睦を深めることを目的とし各々の家庭から現地へと集まってきました。



エイツ ジャンプ!

幼稚園短信

今年が多かったのですが、いざとなるとやはり様子が違つ様で、新入園児のみのならず保育の三日間は泣いて何もやらない子、部屋の角に座りこんでじっと泣きたい気持ちのまましている子、保育室に入るなり目の前にあるおもちゃをひとりじめにしてかかえこんでしまつて、友達のおもちやが気になつてだまって取り上げてしまひけんかが始まるなど実にぎやかな光景が展開されました。この様な中でいつも思ふことは、子ども達の順応性の素晴らしさです。一日一日と過ごすうちに子どもなりに、お家とは違つな、自分の思う通りに行かないなど等と感じ取る様になり、外靴と上靴の区別なく園庭に飛び出したり、おやつを頂く時もすぐ口にするのはなく友達と一緒に頂くことが出来るようになって幼稚園生活の流れが少しずつわかってきます。全園児が登園して来る様になると年長組の子も達が小さな三才児が気になつて保育室のぞきに來ます。

庭に飛び出したり、おやつを頂く時もすぐ口にするのはなく友達と一緒に頂くことが出来るようになって幼稚園生活の流れが少しずつわかってきます。全園児が登園して来る様になると年長組の子も達が小さな三才児が気になつて保育室のぞきに來ます。

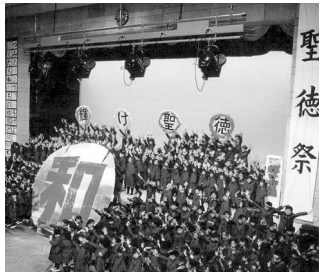
知っている曲が流れてくる先生の真似をして部屋を走りまわり、体を動かすことの大好きな子ども達も沢山出てきます。そんな中で興味を持ちながらもまだ自分を出せない子ども達もいます。家庭という小さな世界から初めての人、場所の中で小さな胸をいためながら過ごしてきた約一ヶ月の間、その子どもなりに幼稚園生活に受けこんできています。幼稚園は楽しい所、お友達と一緒にいるとおもしろいなと思いつつもここに元氣な子どもになれる様に子ども達の成長の後押しをしていかなくてはと思っています。

一学期保育参観 附属第三幼稚園 入園、進級してやつと二週間がたった四月二十一日(水)から二十三日(金)までの三日間、学年ごと保育参観を行いました。進級した子どもたちは、新しいクラスでの姿をお母様に見ていただいたく大張り切り、お母様方も少し期待しながらの参観でした。入園したばかりの子ども達はお母様に来てくれると甘えてしまつて何もできなくなつたり、逆に興奮して妙にはしゃいでいる姿も見られました。五

歳児松組は、マット遊びを中心とした運動遊び、四歳児梅組は、体を動かしての集団遊び、三歳児桜組は、友達と一緒に歌を歌ったり、絵本を見たりしました。松組では、一人ひとりがマットで前転をすると、お母様方からこんなことまでできるようになったのかと大拍手をいただいたり、桜組が名前を呼ばれて返事をすると心配そうにしていたお母様も真剣にならずきながら拍手をしたり、我が子を見守るお母様の姿にも特徴がつかえました。最後にどの学年もお母様と一緒にフォークダンスを踊りましたが、



ここではみなとびつくりの笑顔で楽しく踊ることができました。日々成長する子ども達、友達も増え、幼稚園の遊具の使い方も覚え、これからますますたくましく育ってほしいと思います。



聖徳祭

多摩中央幼稚園

聖徳子ども祭り

附属浦安幼稚園

10月31日(日)

聖徳子ども祭り

附属幼稚園

10月30日(土)

聖徳こどもまつり

八王子中央幼稚園

10月24日(日)

第19回 聖徳祭

附属小学校

10月23日(土)

聖徳子ども祭り

附属第三幼稚園

10月17日(日)

第22回 聖徳祭

附属中学校・高等学校

10月10日(日)

聖徳子ども祭り

附属第二幼稚園

10月9日(土)



第40回 聖徳祭

聖徳大学短期大学部

11月13・14日(土日)

聖徳こどもまつり

三田幼稚園

11月3日(祝)

幼児教育専門学校

聖徳中学校・聖徳高等学校

第22回 聖徳祭

聖徳こどもまつり

11月3日(祝)

聖徳こどもまつり



平成16年度SOA第1期公開講座のご案内

平成16年度SOA第1期公開講座は、9月から12月まで開講いたします。

前期より引き続き行なわれる講座、新しく開講する講座等、皆様方のいろいろな要望に応え得る講座を用意しております。

この機会に是非受講してみたいかがでしょうか。きっと新しい世界が広がると思います。

第1期予定講座 抜粋

(敬称略)

Table with 2 columns: 講座名 (Course Name) and 講師名 (Instructor Name). Lists various courses like '異文化理解' and '英語入門'.

*上記の他、語学(英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、中国語)文学・教育・心理・生活・環境・社会・福祉・芸術・文化・情報・ビジネス・健康・スポーツのジャンルの講座が予定されております。

SEITOKU夏期保育大学開催のご案内

日時:平成16年7月24日(土)10:00~16:00

場所:聖徳大学

内容:「明日の保育を考える」を総合テーマに、幼稚園・保育所等保育の現場にお勤めの先生方、及び保育に関心のある方を対象とした研修会で、講演と分科会が行なわれます。

只今参加申込み受付中です。(当日まで受け付けております。)

- 1) 講演: 神長美津子先生
2) 分科会: 第1分科会「親とのかかわり」、第2分科会「わらべうた・絵本・おはなし」...

参加費:5,000円(本学卒業生は4,000円)
申し込み・問い合わせ:生涯学習課
TEL.047-365-1111(大代)

「創立20周年記念式典開催」

聖徳中学校・聖徳高等学校
式典開催日

平成16年10月16日(土)



園児のお父様 オリンピック出場決定!!

【レスリング グレコローマン 55kg級】

- 三田幼稚園 -

今年はおリンピックの年! 8月にアテネで開催されますが、聖徳学園三田幼稚園に吉報が飛び込んできました。

優勝したお父様からは想像もつかない力強いレスリングをされます。

先日の父親参観の時に保護者の皆様にご紹介があり「頑張ってください!!」頑張れ! 豊田!! 頑張れ! 豊田!! と力強い応援コールが湧き上がりました。

どうぞ皆様も豊田 雅俊選手の応援をお願いします。「頑張れ日本! 頑張れ豊田選手!!」

(三田幼稚園 園長補佐 佐藤 まり子)

入試関係行事のご案内

- 聖徳大学・聖徳大学短期大学部 オープンキャンパス
体験授業シリーズ
7月18日(日)/13:00~17:00
8月8日(日)/10:30~13:00

- 自分発見シリーズ
3月21日(祝)/13:00~17:00
聖徳大学附属幼稚園
オープンキャンパス
8月7日(土) 8月21日(土)
9月19日(日) 11月3日(祝)
12月11日(土) /10:00~

- 受験個別相談会
9月18日(土) 10月16日(土)
10月23日(土) 10月30日(土)
11月20日(土) 11月27日(土)
12月11日(土) /10:30~15:00

- 進学説明会
高等学校
10月23日(土) 11月20日(土)
14:00~16:00
11月14日(日) 11月28日(日)
10:00~12:00

学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

The 75th Anniversary
いっしょに、ひろがる。
この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。

読者の欄
学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。
宛て先 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550
東京聖徳学園 「聖徳フラッシュ」係まで
FAX. 047-363-1401

《訂正とお詫び》
聖徳フラッシュ第12号(平成16年4月1日発行)
4ページ 最上段・題名(誤)本学留学生 黄 梅江さん
(正)本学留学生 黄 梅紅さん